

第16回 藤田看図アプローチ研究会まとめ

日時：2024年12月20日

場所：藤田医科大学3号館6階643号室、オンライン（Zoom）

参加者：対面 藤田医科大学（6人）

テクノホライズン（2名）

オンライン 長崎県央看護学校（5名）

文京学院大学関連（2名）

ファシリテーター：近藤

書記：朝居

（敬称略）

研究会にIT企業の初参加者が複数いたため、看図アプローチの理解を目的に、看図アプローチのみ3題（近藤：提供1題、織田：提供2題）を実施した。

・看図アプローチ①

近藤が提供した写真（写真①）を使用して、看図アプローチを実施した。

変換では、「看板」「自動車」「横断歩道」「家」などがあげられた。また、「家」「赤い旗」など写真に小さくしか写り込んでいないものもあげられた。

要素関連づけでは、自動車が道路を走行（直進・左折）していることなどがあげられた。

外挿では、自動車が渋滞・左折している原因は、交差点の先でトラブルがあったり、イベントをしていたりしているのではないかなどの道路状況に関すること、看板広告の募集の表示から看板に関する意見が出された。

外挿終了後、近藤から提供した画像はドライブレコーダー動画の切り抜きであること、実際には写真の右側で交通事故が起きていたことを説明した。また、題材として取り上げた理由として、信号待ち中に「何かがおかしい」と感じながらも、その「何か」に気がつかなかった経験から、この画像を看図アプローチとして取り上げたことを説明した。

・看図アプローチ②

織田先生が提供した写真（写真②）を使用して、看図アプローチを実施した。ただし、研究会の進行が遅れていたため、変換、要素関連づけ、外挿ではなく、写真のパフェのメニュー名やこのパフェと一緒に提供される飲み物、どのようなお店で提供されるのかを考え、順番に発表をした。

発表では、一緒に提供される飲み物はメロンソーダやスムージ、コーヒーなど、提供場所はおしゃれなカフェや喫茶店など、名前は「スペシャルメロンパフェ」「メロンクリーム」「メロンパンナちゃ

ん」などの意見があがった。また、発表時にはただ飲み物や名前を発表するだけではなく、参加者がどうしてそのような飲み物や名前をつけたか等の理由も一緒に発表していった。参加者の意見はさまざまであったが、写真から読み取れるイメージとして「おしゃれな感じ」「特別なもの」であることを前提とした意見が多かった。

参加者の発表後に、織田先生から、この写真が織田先生の行きつけの居酒屋で提供されたものであることが伝えられた。参加者が予測していた「おしゃれな感じ」「特別なもの」とは違っていたため、驚きの声が上がった。

・看図アプローチ③

・織田先生が提供した写真（写真③）を使用して、看図アプローチを実施した。ただし、研究会の進行が遅れていたため、変換、要素関連づけ、外挿ではなく、写真に移っているバケツに何が入っているかについて意見を出し合った。

写真に汚れたバケツが写っていたこと、そのバケツが屋外に置かれていることに注目し、参加者からは、ガーデニング用の土や道具が入れているとの意見や、家族が玄関先でメダカを飼育していることから、この写真でもメダカを入れているのではないかとの意見があがった。

参加者の発表後に、織田先生からこの写真は織田先生のご自宅の玄関先のバケツであること、バケツが少し膨らんでいるのは水が入っているためであること、中でメダカを飼っていることが伝えられた。参加者は「なるほど」との声が出たり、出した意見が正解だったと喜んでいたりした。

・3つの看図アプローチ終了後

きゅうちゃんを使用して研究会へ参加した感想を述べ、共有した。その後、記念写真を撮影し研究会を終了した。

・その他






エルモから提供をいただいた電子黒板2種類と実物投影機を使用して研究会を実施した。初めて操作する機械であったため、操作方法や電子黒板の内容をオンラインで共有することに戸惑った。途中で、機械操作のため進行が中断することもあったが、エルモから参加していただいたメンバーに設定・操作をしていただき、中断時間は短かった。電子黒板はとても便利な道具であり、グループワークを実施するには効果的な道具であるが、オンライン参加もある研究会で使用するためには、操作・設定方法を熟知する必要があることを感じた。

・振り返り

始めて参加する方も看図アプローチを実践でき、研究会全体として和やかな雰囲気で行進すること

ができた。ただし、オンラインと対面の参加者間で画像を共有したり、意見を共有したりすることに手間取ってしまったため、進行を円滑にする改善が必要である。

【資料】研究会で使用・撮影した写真

<p>看図アプローチ① 写真：交差点</p>	<p>看図アプローチ② 写真：パフェ</p>	<p>看図アプローチ③ 写真：バケツ</p>
		
<p>研究会終了時の集合写真</p>	<p>エルモから提供された機材</p>	
		

文責：近藤 彰